

— 編集後記 —

◆本号では「基礎・基本の徹底と個性を生かす教育の推進」を特集に取り上げました。巻頭論文では、國學院大學栃木短期大学教授 正木孝昌先生に執筆をお願いしました。長年、子どもたちと接してきた御経験から、教え子の素晴らしい具体例をいくつも挙げられて、子どもを主体にした授業の在り方を示唆されました。子どもが自然に自分から働き掛ける「力づくの力」と「根っこを大切にしたい」は、日頃の授業実践を振り返ると、私たちが特に意識したいところではないでしょうか。

◆本年4月1日よりさいたま市との合併で誕生した岩槻区を紹介するため、本号では編集委員会による取材と小・中22校のプロフィールを取り上げました。古い文化の残る岩槻区には、数多くの名所旧跡があり、ぜひ読者の皆様にも訪れてほしいと思いました。また、子どもたちも、岩槻区への遠足や部活の試合等を通してより一層の交流が図られることを願っています。

◆秋分の日近く、秋の気配を感じる頃です。各学校では、運動会や文化祭といった学校行事と並行して、児童生徒に基礎・基本を徹底し、そのよさを伸ばす日々の指導がなされていることと思います。本誌が、各学校の実践に少しでも役立てれば幸いです。御多用の中、寄稿してくださった皆様に厚く御礼申し上げます。

◆「教育さいたま」は次のURLからもご覧いただくことができます。

<http://www.saitama-city.ed.jp>

<http://gakkoukyouiku.saitama-city.ed.jp>

(編集委員長)

表紙絵：「月が見ていた話」

(さいたま市立岩槻中学校2年 飯塚 真結)

「教育さいたま」編集委員

編集委員長	鬼塚真知子 (指扇北小学校校長)
編集委員	野津美智代 (岸町小学校教諭)
同	大森恵美子 (桜木小学校教諭)
同	大島 恵美 (泰平小学校教諭)
同	岡島 雄二 (白幡中学校教諭)
同	松井 圭子 (泰平中学校教諭)
担当指導主事	小林真理子 益子 聡

教育さいたま13号

発行	さいたま市教育委員会
編集	さいたま市立教育研究所
	所長 松下 道夫
発行日	平成17年9月21日
